

## 3 2. 鹿児島県におけるてんかん地域診療連携体制整備事業（2025 年度）

鹿児島大学病院 てんかんセンター 花谷 亮典

### 1. 概要

鹿児島県てんかん治療医療連携協議会構成委員 13 名  
鹿児島大学てんかんセンター 医師 2 名（センター長、副センター長）  
鹿児島医師会（常任理事）  
鹿児島県精神科病院協会（理事）  
てんかん協会鹿児島県支部 2 名  
鹿児島県看護協会  
鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会  
鹿児島県精神保健福祉士協会  
鹿児島県精神保健福祉センター（所長）  
県立保健所長会（始良保健所長）  
鹿児島県教育庁（保健体育課長）  
鹿児島県くらし保健福祉部（精神保健福祉対策監）  
事務局：鹿児島大学てんかんセンター（拠点病院）  
鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課

### 2. 活動状況

2025 年度の計画に基づいて、以下の活動を行った（3 月分は予定）。

#### 1) てんかん診療についての普及啓発

##### ①啓発活動支援

パープルデー：てんかん協会鹿児島支部会員・鹿児島大学てんかんセンターコーディネーターらによる街頭啓発活動及び鹿児島大学てんかんセンター医師による Web 講演会を開催予定。

##### ②行政職員研修

教職員がてんかんに対する理解醸成のため、従来の事務職、保健師などの行政職員に加え、教職員も対象とした研修会を実施した。研修会の開催に当たっては、教職員が参加しやすいよう夏期休暇期間に実施した。

- ・開催方法：オンライン開催
- ・参加者：142 名（教職員 84 名、保健師 37 名、事務職 7 名、その他 14 名）
- ・参加者職種：事務職、保健師、教職員、養護教諭、看護師等
- ・内容：「てんかんの基礎知識と小児期～青年期の支援」
- ・講師：鹿児島大学病院 小児科・てんかんセンター 講師 丸山 慎介

##### ③コーディネーター研修等

てんかん診療拠点機関の職員が研修会等に参加（予定含む）。

##### ○研修会

- ・2025 年度第 1 回 出席者：臨床検査技師 3 名、社会福祉士 1 名
- ・2025 年度第 2 回 出席者：臨床検査技師 3 名、社会福祉士 1 名

##### ○全国てんかんセンター協議会総会

- ・第 13 回全国てんかんセンター協議会総会（複数名が参加予定）

##### ④医療者向けセミナー

製薬会社や医師会などと連携し、医師や薬剤師を対象とした研修会を開催した。

#### 2) てんかん診療拠点機関と地域の中核病院との連携

##### ①県内施設のてんかん診療意向調査

・医師会にご協力いただき、県内会員のてんかん診療に関する調査を行った。今後、さらに解析を加えて、県医師会報などで結果報告を行う予定。

### 3. 課題解消に向けた取り組み

### 1) てんかん診療支援コーディネーターに関する啓発

拠点機関以外の施設にも興味を持ってもらえるように、全国てんかん対策連絡協議会が行う研修会の案内やコーディネーター業務の紹介などを行う。

### 2) 県内のてんかん診療の充実

てんかん診療連携モデル事業計画

当該地域の医師会に協力いただき、地域におけるてんかん診療の動向調査と、地域の実情に応じた診療連携法を検討する(期間は3年程度を想定)。

### 3) てんかん診療施設の「見える化」促進

県内診療所におけるてんかん診療に対する意向調査及び県の二次保健医療圏域ごとの医療計画における「精神医療の地域医療連携に係る医療機関一覧」を踏まえ、てんかん診療マップを作製する。また、厚労相研究班により作成された情報の更新作業を、県医師会と共同で継続する。

### 4) 行政ネットワークとの連携

研修会を通して、窓口となる職員や福祉関係の職員がてんかんに関する知識を習得できるよう、啓発活動を通しててんかんに関する知識や意識の共通化を図る。

### 5) 学校現場との連携

行政職員研修に加えて、教員研修でてんかんに関する講演ができないか、教育関係部署と調整を図る。